

熱海市は、将来都市像に「住むひとが誇りを訪れるひとに感動を誰もが輝く楽園都市 熱海」を掲げ、「住んでみたい」「訪れてみたい」、そしてそんな街に「投資をしたい」という「選択される街」を目指して、シティプロモーション活動に取り組んでいます。

『熱海NEWS LETTER』は、その活動の一環として、熱海の旬な情報をお伝えするために、定期的に発行しています。

右の写真は、P3でご紹介している熱海梅園の紅葉の風景です。



LINE UP

ラインナップ

- S** 【特集1】世界初！シルクロードの至宝「樹下美人」と「樹下人物」同時公開・・・P2
世界初の一堂で同時公開など、秋の熱海は文化が満載
- 【特集2】日本一遅い紅葉 市街地からラクラクの紅葉狩り・・・P3**
市街地からも近い、熱海梅園もみじまつりをご紹介します。
★「最近こんなことがありました。」
- E** 【イベント】「見て、食べて、遊んで 感じる秋の熱海」・・・P4
◇秋の夕暮のひととき 潮風を感じながら “熱海湾ファンタスティッククルーズ”
◇往年の名車が勢揃い “熱海HISTORICA G.P. 2013”
◇釣ってよし 食べてよし “熱海おさかなフェスティバル”
- A** 【熱海のココスキ!!】「名物 三味線の糸で切る 糸切だんご」・・・P5
明治38年創業の和菓子店、三代目わかなやの店主竜見和男さんに、代々受け継がれているものや熱海のココスキ!!について伺いました。



熱海の今年の秋のテーマは、「文化とグルメ ～彩発見THE熱海文化～」。文化とグルメを中心にご紹介します。

熱海アートフェスティバル2013

MOA美術館では、9月1日(日)～12月24日(火)の期間、『感動！ホンモノとの出会い 熱海アートフェスティバル2013』が開催されます。

第2期に展示される“樹下美人と樹下人物”は、“世界初”の一堂で同時公開。どちらの画も、中国・唐時代8世紀に描かれたものですが、MOA美術館所蔵の重要文化財(重文)「樹下美人図」は、大正4年に中央アジア探検隊により、カラホージャ古墳から出土され、日本にもたらされたものです。一方、重文「樹下人物図」は、別のルートでもたらされ、現在、東京国立美術館に所蔵されています。

この対をなすと言われている2枚の画が、「樹下美人図」が日本にもたらされてから100周年を記念して、世界初一堂で同時公開することとなりました。

また、期間中は、館内茶室「一白庵」で有機農法の抹茶と熱海の和スイーツが数量限定で楽しめるほか、12月22日(日)・23日(月祝)には、館内1階ロビーにて、熱海ならではの逸品に認定された「A-PLUS」の商品も販売されます。

●【第1期】9月1日(日)～10月2日(水)

現代のKAMIWAZA! “人間国宝三人展 -佐々木苑子・室瀬和美・藤沼昇-”

●【第2期】10月4日(金)～11月13日(水)

世界初！シルクロードの至宝 100年ぶりの再会 “樹下美人と樹下人物”

●【第3期】11月15日(金)～12月24日(火)

日本最後の紅葉狩隠れた紅葉の絶景スポット公開！ “日本画の巨匠-大観・春草・玉堂・栖鳳-”



重文「樹下美人図」

MOA美術館蔵

重文「樹下人物図」

中国・唐時代8世紀
東京国立博物館蔵
Image:
TNM Image Archives

熱海市の文化施設&美術館

◆起雲閣 (熱海市昭和町4-2 ☎0557-86-3101)

昨年、開館以来100万人の入館者を突破した熱海市指定有形文化財「起雲閣」は、その広大な庭園と日本家屋の本館と離れ、サンルームの併設された洋館などが魅力で、映画・雑誌等の撮影の場所としても利用されています。

～SPECIAL1～

11月16日(土)・17日(日)には、地元で活躍する芸術家・クリエイターなどが作品を発表する「多賀網代文化展」を開催。

～SPECIAL2～

9月30日(日)まで、熱海市在住で横浜美術大学講師の大谷まやさんによる「屏風絵展～蘇る生命～」を開催。

◆熱海市立 澤田政廣記念美術館 (熱海市梅園町9-46 ☎0557-81-9211)

ふじのくにエンゼルパワースポットに選ばれたステンドグラス「飛天」のある澤田政廣記念美術館では、富士山世界文化遺産登録記念特別展として、10月6日(日)まで、熱海市名誉市民であり文化勲章受章芸術家である澤田政廣の作品とそのコレクションのなかから、富士山が描かれた作品約20点を展示しています。



起雲閣の洋館「玉姫」

温泉バル祭り in 熱海 2013

熱海市内の飲食店+飲食店以外の施設(日帰り温泉、土産店など)が、共通チケットで利用できます。

現在(8月1日)、宿泊割引や素泊まり商品とのコラボも検討中。詳細は近日中に熱海市HPにてご案内。

日程:11月23日(土)～11月29日(金) 開催エリア:熱海市全域 主催:熱海バル祭り実行委員会

熱海梅園もみじまつり

早咲きの梅が開花する「熱海梅園」は、日本一遅い紅葉が見られるスポットとしても知られています。それは、熱海の温暖な気候ならではの自然の恵みです。熱海梅園もみじまつりは市街地から気軽に行けるのも魅力です。紅葉と早咲きの梅が、同時に見られるという奇跡のような光景に遭遇できることもあります。

日程:11月16日(土)~12月8日(日)

会場:熱海梅園(JR来宮駅から徒歩10分)

★もみじライトアップ(17:00~21:00)

夜の幻想的な紅葉もおススメです。

★熱海梅園内足湯オープン(10:00~16:00)

★市内回遊による活性化実験として、期間中の土・日曜日は、「東駐車場」の無料化を実施。



最近こんなことがありました。

新生熱海中学校の校歌 作詞は 歌人 佐佐木幸綱さん 作曲は 歌手 NOKKOさん
校舎は温泉熱などを活用した環境に優しいエコスクール

熱海市では、熱海中学校と小嵐中学校が統合し、平成26年4月4日に熱海中学校として開校します。

7月23日には、両校の生徒さんに新校舎と校歌が披露されました。

○新熱海中学校校歌 ~光る海~

新校歌の作詞は現在の熱海中学校の校歌を作詞した佐佐木信綱さんの孫で歌人の佐佐木幸綱さんによるもの。作曲は熱海市在住でバンド「レベッカ」のボーカルとして知られる歌手のNOKKO(ノッコ)さんに依頼し、NOKKOさんの夫で音楽プロデューサーのGOH HOTODA(ゴウ・ホトダ)さんと共に制作にあられたものです。

○新校舎の特色

- ・熱海らしい温泉熱利用の床暖房や、太陽光発電など、環境負荷の低減や自然との共生を重視したエコスクール
- ・高耐久性の建築物で、耐用年数は従来の60年から100年に延伸 など

熱海ブランド「A-PLUS」の第3弾がソムリエ田崎真也さんを特別審査委員に招き、審査されました

熱海らしい魅力のある地元商品を熱海ブランドとして認定するため、7月29日に熱海在住のソムリエ田崎真也さんを特別審査委員にお迎えし、審査会が開催されました。第1回・第2回共に認定品は申請品の5割に満たない厳しさです。第3回の審査結果は8月19日にプレス発表、10月16日には田崎真也さんをお招きして認定式がされる予定です。

「きびもち」が第1回A-PLUS商品に認定されている、わかなやさんのご主人へのインタビューは5ページでご紹介。

熱海温泉ホテル旅館協同組合の公式キャラクター『あつお』誕生

7月20日に渚親水公園(熱海市)にて、熱海温泉旅館協同組合の公式キャラクター『あつお』の誕生セレモニーが行われました。

『あつお』は若かりし頃、社員旅行で訪れた熱海温泉に魅せられて、熱海から離れられなくなってしまったところ、いつの間にか妖精となってしまう熱海に定住したそうです。心は乙女、見た目はおじさま。趣味の温泉入浴でお肌つるつるです。

現在、熱海海上花火大会の会場で出没するほか、旅館組合の公式ホームページ内でも活動しています。これからも、市内外で活動するとのことですので、皆さんご注目ください!!



温泉でお肌つるつる『あつお』

遊

秋の夕暮れは海上で・・・
熱海湾ファンタスティッククルーズ

9月14日～10月26日の毎週土曜日 &
9月15日(日)・22日(日)、10月13日(日)



秋の夕暮れのひとつとき、潮風を感じながら熱海市街地を一望できるクルージング。

就航：イル・ド・バカンスⅡ世号

○受付 16:30 (熱海港) ○乗船 16:50

○出港 17:00 ○帰港 17:30

料金：1人 500円 (中学生以下は無料)

定員：300人 (定員となり次第締め切り)

◆お問合せ 熱海市観光経済課 TEL 0557-86-6194

見

クラシックカーが勢揃い!!
熱海 HISTORICA G.P. 2013

9月28日(土) 長浜海浜公園 11:00～15:00
銀座商店街 15:00～16:30

往年の名車が熱海に集結。多くのクラシックカーが、熱海市街地の銀座商店街や海に面した芝生広場の長浜海浜公園に集う。

1986年までに製造された国産・外国車が参加するこのイベントは、車好きの人もそうでない人も必見。

◆お問合せ 熱海ヒストリカG.P.実行委員会事務局 TEL 0422-46-1612



食

脂ののったアジの干物がたまらない!!
“網代ひもの祭り”

11月9日(土)・10日(日) 10:00～15:00

網代温泉の国道135号線沿い大縄公園で開催。

炭火で焼いたアジの干物が無料で振る舞われるほか、干物や地場産品が購入できるブースも出店される。

網代の干物は昔ながらの天日干しで、おいしさ抜群。2日間で約5000枚の干物が振る舞われる予定。



◆お問合せ 網代温泉観光協会 TEL 0557-68-0136

遊

釣ってよし、食べてもよし
第3回おさかなフェスティバル

11月2日(土)・3日(日) 9:00～15:00



対岸から熱海の市街地を眺める絶景のビューポイント熱海港海釣り施設において、“おさかなフェスティバル”が開催される。会場では、親子釣り教室や釣り大会なども行われ、有料で釣具のレンタルもできるので、気軽に参加可能。岸壁で海の幸を楽しめる浜焼きコーナーや、B級グルメのイカメンチをはじめとした地場産品の販売も行う予定。

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

見

第62回源実朝を偲ぶ
仲秋の名月 伊豆山歌会

9月19日(木) <歌会> 起雲閣 13:00～
<献歌> 伊豆山神社 18:30～

仲秋の名月に、歌人将軍として知られる源実朝を偲び、歌会を開催。源氏ゆかりの伊豆山神社で満月を見上げながら、詠まれる短歌も風情がある。



◆お問合せ 熱海市生涯学習課 TEL 0557-86-6234

まだまだ、ある。イベントカレンダー

9月

7・8日 アミアロハフェスティバル2013(親水公園)
14～16日 ながはま特設市(長浜海浜公園)
16日 秋季熱海海上花火大会(熱海湾)
21～23日 ながはま特設市(長浜海浜公園)

10月

5・6日 湯まつり湯前神社例秋季大祭(湯前神社)
13・14日 それ伊豆山伊勢海老磯まつり
(伊豆山海岸)

11月

9・10日 ミート ザ アート(泉公園)
16・17日 多賀網代文化展(起雲閣)
23日 ミス熱海梅の女王コンテスト(MOA美術館)

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222



竜見 和男 さん

わかかなや店主 和菓子職人歴 60年

— 「続 熱海風土記」にも紹介されている和菓子店「わかかなや」の現在のご主人、竜見和男 さんにお話を伺います。

「わかかなや」さんは、この熱海市役所の目の前に店を構えられてどのくらい経つのですか？

竜見 祖父の市郎がしるこ屋として明治 38 年に創業して以来、二代目が父の清、私は高校を卒業して後を継ぎ三代目になります。今は息子の光久が四代目として頑張ってくれています。私は 18 歳から和菓子職人をしていますが、息子が自然と跡をついでくれた時は、すごくうれしかったです。店の前は今は市役所ですが、熱海大火（昭和 25 年）で焼失するまでは御用邸だったんですよ。一時、御用邸の 2 階が図書館でしたので、子どもの頃はそこでよく本を読んだ記憶があります。

— 熱海に長くお住まいになられていて、熱海のココスキ!!などところはありますか？

竜見 高台から見下ろす熱海の風景がすごく好きです。外国の風景にもよく例えられていますよね。十国峠のあたりで見る富士山もいいですね。熱海は気候も温暖だし、住んでいる人の性格も良いです。何となくシャイなところもあるかもしれないですけど（笑）

— 創業以来、「わかかなや」さんで代々受け継いでいるものは何ですか？

竜見 祖父は昔気質な人で、味を大切にしたいという思いから、売り切れてしまったらおしまい、今の言い方でいう限定販売でした。周りの方からしたらもっと商売っ気だせよって言われちゃうかもしれません。でも、昔から材料にこだわり手作りのものを店で売るというやり方を続けています。それは、初代から『欲をかくと味が落ちる』という教えが引き継がれているからです。お客さんには「もうちょっと作ればいいのに」って言われることもあります。

でも、「お前の店が、まだやっていてほっとする」と言って買いに寄ってくださると、本当にうれしくて商売冥利に尽きます。

— 味を守るのは、すごく大変なことだと思いますが・・・。

竜見 熱海というところは、皆さん舌がこえているという感じがします。菓子屋にせよ寿司屋にせよ自然に切磋琢磨されるようなところがあります。

和菓子屋なので一番のこだわりは、あんこでしょうか。昔から小豆や砂糖などの材料にもこだわっていますが、これは問屋さんとの長いお付き合いがあるので、良い材料を手に入れ続けられるからでしょうね。仕込みはだいたい朝の 5 時くらいから始めます。「A-PLUS」にも認定されているきび餅は、キビと白玉粉と餅粉を練って、砂糖を溶かしたのを加えてさらに練って作ります。材料もそうですが手間を惜しまないというところでしょうかね。



きび餅



糸切だんご



“糸切だんご”の草もちを切る三味線の糸

— “糸切だんご”は、創業当時から作られているそうですね。

竜見 そうなんです。祖父の時代はこのあたりの田んぼの畔でヨモギがとれたそうで、それを摘んできて草もちをつき、糸切だんごを作ったのが始まりだそうです。祖父の代には、この草もちを熱海御用邸にいらっしゃっていたご幼少の頃の昭和天皇もお召し上がりになったようです。うちの糸切だんごは草もちを棒状にのばし、三味線の糸を使って切るんですよ。ぜひ、お召あがりいただければと思います。